

日本語教員養成講座履修カリキュラムマップ

標準履修年次	1年次	2年次	3年次	4年次	卒業時
専修・主専攻を希望	1 総論 言語学概説 日本語学概論 A・B / 日本語コミュニケーション学概論 A・B 言語コミュニケーション概論		2 各論 日本語の形態と構文 / 形態と構文の日本語コミュニケーション学 日本語の敬語 / 日本語敬語コミュニケーション その他 コミュニケーション：意味と語彙 コミュニケーション：意味と語彙		日本語教員養成講座履修了 専修（60単位）、主専攻（45単位）
	3 諸外国語の研究（自由選択科目群）				
	日本語教育学概論 A・B 日本語学習のコースデザイン 日本語教育文法 音声教育法		日本語教育研究の方法 日本語教育の教材分析 A 日本語教育の教材分析 B 日本語教授法 A・B 日本語教育評価法 日本語教育のための異文化理解		
	日本語教育学概論 A・B 日本語学習のコースデザイン 日本語教育文法 音声教育法		第二言語習得論 地域日本語教育実習 年少者日本語教育実習 日本語教育実習1・2（校外実習含む） ※3年次か4年次に前・後期選して履修		
	1 日本社会の理解 教育心理学 日本事情 A・B その他				
	2 地球社会の理解 対人コミュニケーションの心理学 共生のフィールドワーク 多文化・多言語社会を考える 在日外国人 その他				
	3 その他（自由選択科目） Summer Abroad (US) / アメリカ現地実習 Summer Abroad (UK) / イギリス現地実習 Spring Abroad / 北米現地実習 その他				

副専攻を希望	1 総論 言語学概説 日本語学概論 A・B / 日本語コミュニケーション学概論 A・B 言語コミュニケーション概論		2 各論 日本語の形態と構文 / 形態と構文の日本語コミュニケーション学 日本語の敬語 / 日本語敬語コミュニケーション その他 コミュニケーション：意味と語彙 コミュニケーション：意味と語彙		日本語教員養成講座履修了 副専攻（30単位）
	3 諸外国語の研究（自由選択科目群）				
	日本語教育学概論 A・B 日本語学習のコースデザイン 日本語教育文法 音声教育法		日本語教育研究の方法 日本語教育の教材分析 A 日本語教育の教材分析 B 日本語教授法 A・B 日本語教育評価法 日本語教育のための異文化理解 第二言語習得論 地域日本語教育実習 年少者日本語教育実習（校外実習含む） ※2017年度以降入学者は1科目を選択必修		
	1 日本社会の理解 教育心理学 日本事情 A・B その他				
	2 地球社会の理解 対人コミュニケーションの心理学 共生のフィールドワーク 多文化・多言語社会を考える 在日外国人 その他				
	3 その他（自由選択科目） Summer Abroad (US) / アメリカ現地実習 Summer Abroad (UK) / イギリス現地実習 Spring Abroad / 北米現地実習 その他				

2018年度以降入学用カリキュラム

編入生：2019年度2年次編入生
2020年度2年次、3年次編入生
2021年度2年次、3年次編入生

群	開講科目	各課程の最低修得科目数および単位数
I 言語の構造と変異	1 総論 【文】 言語学概説 日本語学概論A,B 言語コミュニケーション概論 【文】 日本語教育学・日本語学関係の卒業論文(6単位) (詳しくはp.71)	専修・主専攻：4単位選択必修 副専攻：2単位選択必修 (専修：該当卒業論文は自由選択科目として6単位に認定)
	2 各論 【文】 日本語の形態と構文 ことばと記号のコミュニケーション 日本語の音声とアクセント 話しことばを分析する 日本語の意味と語彙 ことばと個人・社会の因果関係を探る 日本語文法研究の方法 日本語語彙研究の方法 日本語音声研究の方法 日本語の敬語 日本語文法論とコミュニケーション 日本語音声とコミュニケーション 【共通】 日本語I,II(各1単位)	専修：4科目8単位選択必修 主専攻：2科目4単位選択必修 副専攻：1科目2単位選択必修
	3 の諸 研外 究国 語 【文】 日本語の歴史A,B 日本語の文体と語法 日本語日本文学プレ専門ゼミ2(担当者：田中) 日本語日本文学専門ゼミA,B(担当者：田中) 日本語日本文学卒論ゼミA,B(担当者：田中) コミュニケーション学探求5[非開放] ことばのフィールドワーク 方言研究の方法 日本の漢字と国語辞書 言語と文化 方言と社会言語学 コンピュータと言語学 近代日本語の世界 歴史言語コミュニケーション概説	専修：2単位選択必修
II 日本語教育	【文】 英語と社会・文化1,2 日英語の発想と表現 英語の発音1,2 英語の歴史1,2 英語学1,2 英語学特論1,2,3 【共通】 初習外国語 教養外国語 海外語学実習(フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語)	I-3群の修得科目は自由選択として扱われる (語学科目は3言語、各2単位まで算入できる)
	【文】 日本語教育学概論A,B 日本語教育研究の方法	専修・主専攻：4単位必修 副専攻：2単位選択必修
	※1 日本語学習のコースデザイン 日本語教育の教材分析 日本語教育文法 ※2 日本語教授法A 日本語教授法B	専修・主専攻：※1から6単位必修 ※2から4単位必修 副専攻：※1から6単位必修 ※2から2単位以上選択必修
	音声教育法 日本語教育のための異文化理解 第二言語習得論 地域日本語教育実習 年少者日本語教育実習	専修：6単位以上選択必修 主専攻：4単位以上選択必修 副専攻：「地域日本語教育実習」もしくは「年少者日本語教育実習」を含む2単位以上選択必修
日本語教育実習1,2(実習1のみ1単位)	専修・主専攻：2科目3単位必修 ※4年次途中に専修または主専攻から副専攻に変更し、「地域日本語教育実習」または「年少者日本語教育実習」の単位修得ができない場合などは、「日本語教育実習1」及び「日本語教育実習2」の単位修得をもって替えることができる。	

群	開講科目	各課程の最低修得科目数および単位数		
III 地球社会	1 日本社会の理解 【文】 日本古典文学史1,2,3,4 日本近代文学史A,B 漢文学概説A,B 能・狂言の世界 歌舞伎の世界 浄瑠璃の世界 漢字の世界 世界の中の日本文化を学ぶ 朗読・アナウンスを学ぶ 書道A,B(各1単位) 文字と文学 コミュニケーション概論A,B ビジネス・コミュニケーションスキル コミュニケーション研究方法の全体像 民俗文化を読み解く 【国際交流】 日本史概説A,B 近代日本と国際関係 現代日本と国際関係 日本文化の原風景 現代社会に見る日本文化 日本経済の歴史 現代の日本経済 横浜学総論 横浜学実習 日米関係史 【音楽】 邦楽1、2[非開放](各1単位) 日本音楽通史(4単位) アナウンス・朗読 【共通】 日本国憲法 【教職】 教育原理 教育思想 教育心理学 教育社会学 教育方法・技術 生徒・進路指導の理論と方法 教育相談 【日本語・日本事情】 日本事情A(9),(12) 日本事情B(3),(12)	専修 : 3科目6単位選択必修 主専攻 : 2科目4単位選択必修 副専攻 : 1科目2単位選択必修		
	2 地球社会の理解 【文】 対人コミュニケーションの心理学 身体としぐさの心理学 多文化・多言語社会を考える 異文化のコミュニケーション これからの多文化教育 異文化トレーニング 共生のフィールドワーク(4単位) 社会的行為としてのコミュニケーション ディアスポラ(離散)の思想 先住民の言語・文化と共生 グローバル化する人の移動の社会学 ファシリテーターの理論と実践A,B 【国際交流】 在日外国人 移住と文化の理論 グローバル化する社会 世界の格差と国際協力 地域の国際交流・協力 ロシアと現代中国 近現代中国思想と日本 ことばとフィールド(ヴェトナム),(タイ),(インドネシア),(フィリピン)	専修 : 3科目6単位選択必修 主専攻 : 2科目4単位選択必修 副専攻 : 1科目2単位選択必修		
	3 その他 【文】 上代文学研究の方法 中古文学研究の方法 中世文学研究の方法 近世文学研究の方法 近現代文学研究の方法 Spring Abroad Summer Abroad(US) Summer Abroad(UK) 通訳技法1,2 【国際交流】 専門科目(該当しない科目一覧はp.68の注意事項(1)参照)	III-3群の修得科目は自由選択として扱われる		
		選択必修	自由選択	
		専修課程 : 60単位	49単位以上	11単位以下
		主専攻課程 : 45単位	37単位以上	8単位以下
		副専攻課程 : 30単位	20単位以上	10単位以下

表中の【文】【国際交流】【音楽】は各学部の開講科目群、単位数の表記がない科目は2単位である。専修課程修了のために最低8単位必修であることを「専修：8単位必修」と表示してある。「主専攻課程」は主専攻、「副専攻課程」は副専攻と略している。 I-1-3群、III-1-3群の単位、及びそれ以外の群の規定以上に修得した単位は自由選択の単位となる。

2016、2017 年度入学用カリキュラム

編入生：2018年度2年次・3年次編入生
2019年度3年次編入生

群	開講科目	各課程の最低修得科目数および単位数
I 言語の構造と変異	1 総論 【文】 言語学概説 日本語学概論A,B/日本語コミュニケーション学概論A,B 言語コミュニケーション概論	専修・主専攻：4単位選択必修 副専攻：2単位選択必修
	【文】 日本語教育学・日本語学関係の卒業論文(6単位)(詳しくはp.71)	(専修：該当卒業論文は自由選択科目として6単位に認定)
	2 各論 【文】 日本語の形態と構文/形態と構文の日本語コミュニケーション学 ことばと記号のコミュニケーション 日本語の音声とアクセント 話しことばを分析する 日本語の意味と語彙/日本語コミュニケーション：意味と語彙 ことばと個人・社会の因果関係を探る 日本語文法研究の方法 日本語語彙研究の方法 日本語音声研究の方法 日本語の敬語/日本語敬語コミュニケーション 日本語文法論とコミュニケーション 日本語音声とコミュニケーション 【共通】 日本語 I, II (各1単位)	専修：4科目8単位選択必修 主専攻：2科目4単位選択必修 副専攻：1科目2単位選択必修
3 の諸 研外 究国 語	【文】 日本語の歴史A,B/日本語コミュニケーションの歴史A,B 日本語の文体と語法/文体と語法の日本語コミュニケーション学 日本語日本文学プレ専門ゼミ2 日本語日本文学専門ゼミA,B(担当者：田中) 日本語日本文学卒論ゼミA,B(担当者：田中) コミュニケーション学探求5[非開放] ことばのフィールドワーク 方言研究の方法 日本の漢字と国語辞書 言語と文化 方言と社会言語学 コンピュータと言語学 歴史言語コミュニケーション概説	専修：2単位選択必修
II 日本語教育	【文】 英語と社会・文化1,2/社会・文化と英語コミュニケーション 日英語の発想と表現 英語の発音1,2 英語の歴史1,2 英語学1,2 英語学特論1,2,3/第二言語習得の英語コミュニケーション学 【共通】 初習外国語 教養外国語 海外語学実習(フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語)	I-3群の修得科目は自由選択として扱われる (語学科目は3言語、各2単位まで算入できる)
	【文】 日本語教育学概論A,B 日本語教育研究の方法	専修・主専攻：4単位必修 副専攻：2単位選択必修
	※1 日本語学習のコースデザイン 日本語教育の教材分析 日本語教育文法 ※2 日本語教授法A 日本語教授法B	専修・主専攻：※1から6単位必修 ※2から4単位必修 副専攻：※1から6単位必修 ※2から2単位以上選択必修
	音声教育法 日本語教育のための異文化理解 第二言語習得論 地域日本語教育実習 年少者日本語教育実習	専修：6単位以上選択必修 主専攻：4単位以上選択必修 副専攻：2単位以上選択必修、2017年度以降入学者は「地域日本語教育実習」もしくは「年少者日本語教育実習」を含む2単位以上選択必修
	日本語教育実習1,2(実習1のみ1単位)	専修・主専攻：2科目3単位必修 ※4年次途中に専修または主専攻から副専攻に変更し、「地域日本語教育実習」または「年少者日本語教育実習」の単位修得ができない場合などは、「日本語教育実習1」及び「日本語教育実習2」の単位修得をもって替えることができる。

群	開講科目	各課程の最低修得科目数および単位数	
III 地球社会	1 日本社会の理解 【文】 日本古典文学史1,2,3,4 日本近代文学史A, B 漢文学概説A, B 能・狂言の世界 歌舞伎の世界 浄瑠璃の世界 漢字の世界 キリスト教と日本文学 国際日本文学研究を学ぶ 世界の中の日本文化を学ぶ 俳句創作を学ぶ 朗読・アナウンスを学ぶ 書道A, B (各1単位) 文字と文学 コミュニケーション概論A, B ビジネス・コミュニケーションスキル コミュニケーション研究手法の全体像 民俗文化を読み解く 【国際交流】 日本史概説A, B 近代日本と国際関係 現代日本と国際関係 日本文化の原風景 現代社会に見る日本文化 日本経済の歴史 現代の日本経済 横浜学総論 横浜学実習 日米関係史 【音楽】 邦楽1, 2[非開放](各1単位) 日本音楽通史(4単位) アナウンス・朗読 【共通】 日本国憲法 転換の時代を生きる(1)(2) 【教職】 教育原理 教育思想 教育心理学 教育社会学 教育方法・技術 生徒・進路指導の方法/生徒指導 教育相談 【日本語・日本事情】 日本事情A (9), (12) 日本事情B (3), (12)	専修 : 3科目6単位選択必修 主専攻 : 2科目4単位選択必修 副専攻 : 1科目2単位選択必修	
	2 地球社会の理解 【文】 対人コミュニケーションの心理学 身体としぐさの心理学 多文化・多言語社会を考える 異文化のコミュニケーション これからの多文化教育 異文化トレーニング 共生のフィールドワーク(4単位) 社会的行為としてのコミュニケーション ディアスポラ(離散)の思想 先住民族の言語・文化と共生 グローバル化する人の移動の社会学 ファミリーテーターの理論と実践A, B 【国際交流】 在日外国人 移住と文化の理論 グローバル化する社会 世界の格差と国際協力 地域の国際交流・協力 ロシアと現代中国 近現代中国思想と日本 ことばとフィールド(ヴェトナム), (タイ), (インドネシア), (フィリピン)	専修 : 3科目6単位選択必修 主専攻 : 2科目4単位選択必修 副専攻 : 1科目2単位選択必修	
	3 その他 【文】 上代文学研究の方法 中古文学研究の方法 中世文学研究の方法 近世文学研究の方法 近現代文学研究の方法 Spring Abroad Summer Abroad(US) Summer Abroad(UK) 通訳技法1,2 【国際交流】 専門科目(該当しない科目一覧はp.68の注意事項(1)参照)	III-3群の修得科目は自由選択として扱われる	
		選択必修	自由選択
		専修課程 : 60単位 49単位以上	11単位以下
		主専攻課程 : 45単位 37単位以上	8単位以下
		副専攻課程 : 30単位 20単位以上	10単位以下

表中の【文】【国際交流】【音楽】は各学部の開講科目群、単位数の表記がない科目は2単位である。専修課程修了のために最低8単位必修であることを「専修：8単位必修」と表示してある。「主専攻課程」は主専攻、「副専攻課程」は副専攻と略している。1-3群、III-3群の単位、及びそれ以外の群の規定以上に修得した単位は自由選択の単位となる。